

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 道路環境課
 担当名: 防災, 補修, 事故
 内線: 5107

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B13	社会資本整備総合交付金(維持)事業費		一般会計	土木費	道路橋りょう費	道路維持費	社会資本整備総合交付金(維持)事業費	
事業期間	昭和46年度～	根拠法令	道路法		戦略項目	05	大規模災害への備え	
					分野施策	010502	震災に強いまちづくり	
1 事業の概要			5 事業説明					
道路交通による騒音、落石等災害の危険性、占用物による景観や歩行者の利便性低下などの道路環境上の課題を解決するため、適切な道路の維持工事を実施する。 国費内定差による減額補正事務費の節減による減額 (1) トンネル設備更新事業 0千円 (2) 道路照明灯更新事業 △690千円 (3) 構造物修繕事業 △34,000千円			(1) 事業内容 ア トンネル設備更新事業 トンネル内の安全な通行環境を確保するため、老朽化するトンネル設備の更新を実施する。 イ 道路照明灯更新事業 安全な通行環境を確保するため、老朽化する道路照明柱の更新を実施する。 ウ 構造物修繕 安全な通行環境を確保するため、老朽化する構造物の修繕を実施する。 国費内定差による減額補正 △34,000千円 事務費の節減による減額 △ 690千円 (2) 事業計画(補正予算分) ア トンネル設備更新 一般国道299号(飯能市) イ 道路照明灯更新 一般国道140号(熊谷市)外県内全域 ウ 構造物修繕 一般国道140号(秩父市)外県内全域 (3) 事業効果 トンネル設備の更新により、安全で快適な通行環境が確保できる。 道路照明設備等の更新により、安全で快適な通行環境が確保できる。 構造物等の修繕により、安全で快適な通行環境が確保できる。					
2 事業主体及び負担区分								
○社会資本整備総合交付金 国道 (国1/2・県1/2) 地方道 (国5.5/10・県4.5/10、国4.5/10・県5.5/10)								
3 地方財政措置の状況								
・公共事業等債 充当率 90%								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×2人=19,000千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	県 債					
決定額	△34,690	△17,495	△17,000				△195	1,269,210
現計額	1,303,900	659,950	503,000				140,950	